

いなべ市議会だより

INABE

第47号

平成27年11月1日

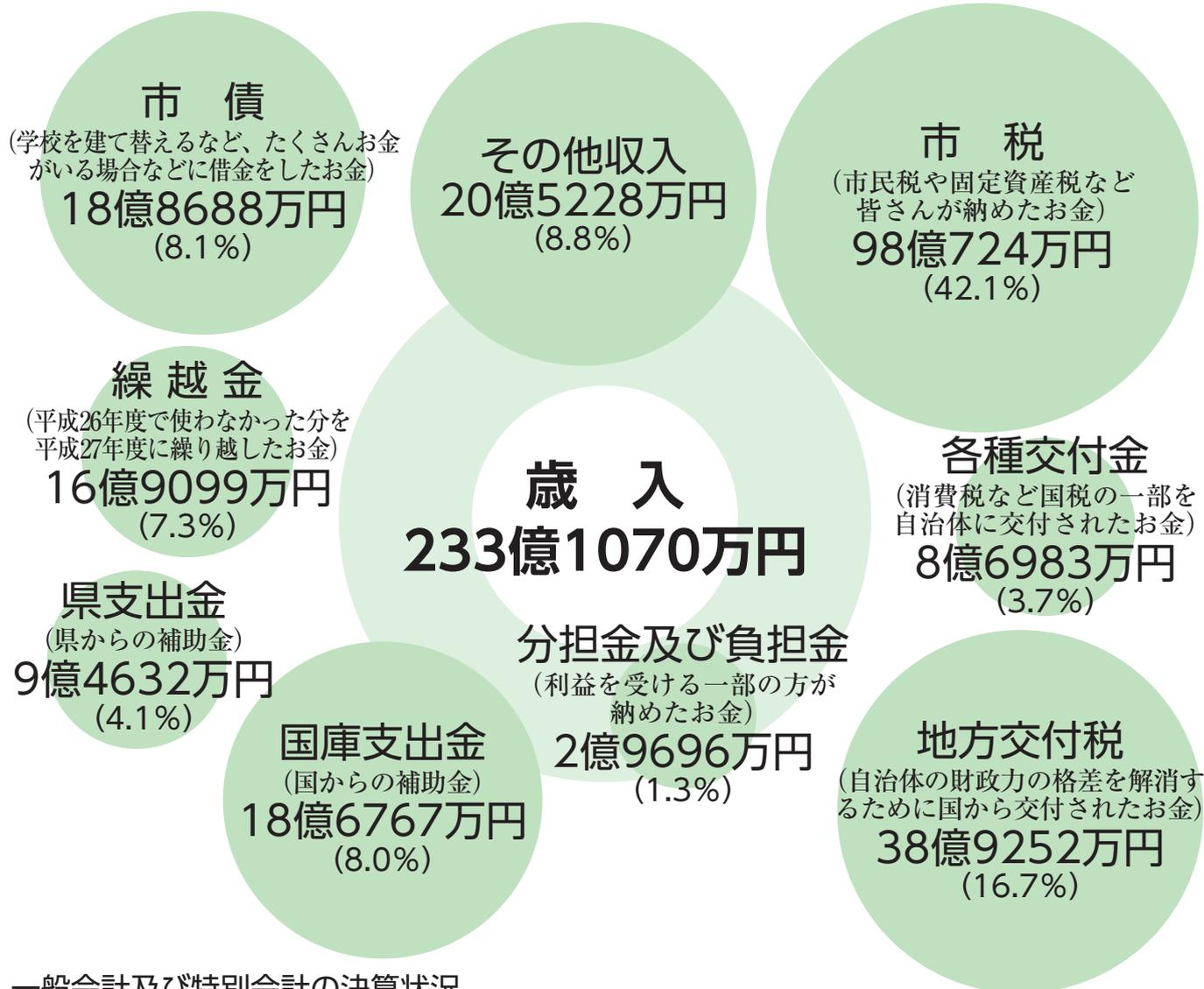
発行
三重県いなべ市議会
編集
議会広報編集委員会



9月定例議会

平成26年度決算を認定.....P 2
 監査委員の意見.....P 4
 11人が一般質問.....P 12
 教育民生常任委員会
 産業建設常任委員会
 総務常任委員会視察研修.....P 18
 市民の声.....P 20
 訪問レポート.....裏表紙

平成26年度決算 市税過去



一般会計及び特別会計の決算状況

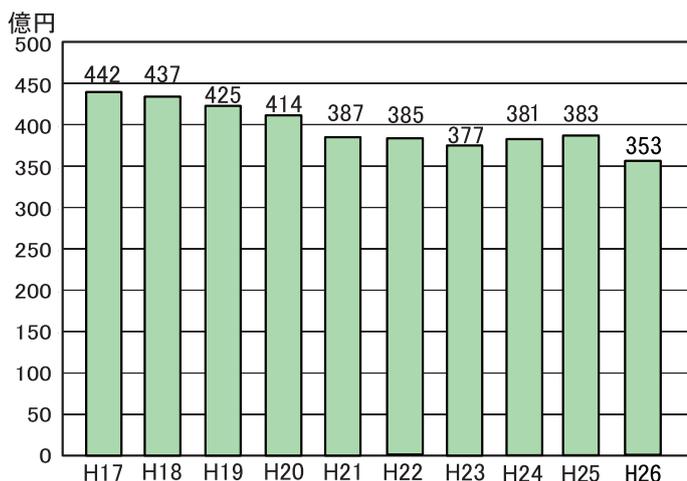
区分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引額 C (A-B)	翌年度 繰越財源 D	実質収支 E (C-D)	
一般会計	233億1070万円	212億5946万円	20億5124万円	1億2903万円	19億2221万円	
特別会計	農業公園事業	2億773万円	1億8094万円	2679万円		2679万円
	国民健康保険	52億1240万円	48億5375万円	3億5865万円		3億5865万円
	後期高齢者医療	8億3324万円	8億2922万円	402万円		402万円
	介護保険	32億2502万円	31億714万円	1億1788万円		1億1788万円
	農業集落排水事業	3億4733万円	3億824万円	3909万円		3909万円
	下水道事業	16億1163万円	15億2534万円	8629万円		8629万円
	小計	114億3735万円	108億462万円	6億3273万円		6億3273万円
合計	347億4805万円	320億6408万円	26億8397万円	1億2903万円	25億5494万円	

注) 1万円未満四捨五入のため合計は一致しません。

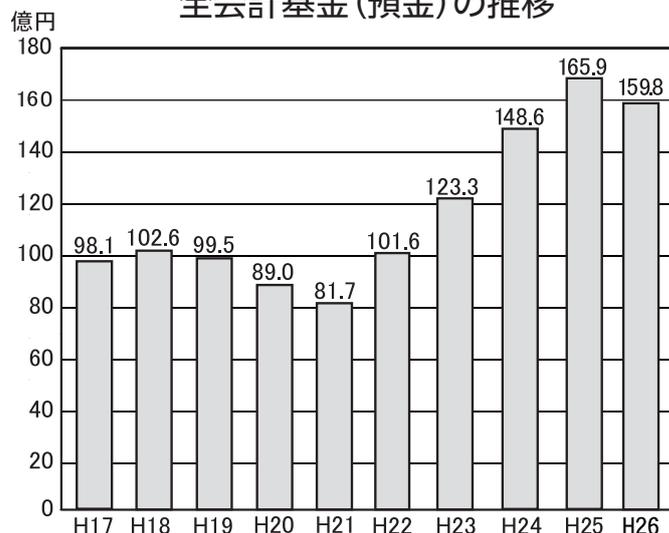
最高 8億円増



全会計地方債(借金)現在高の推移



全会計基金(預金)の推移



監査委員の意見

平成26年度財政健全化審査意見書（抜粋）

審査の結果

(1) 意見

①実質赤字比率について

実質収支額が黒字であったため表記は「－」となる。良好な状態であると認められた。

②連結実質赤字比率について

実質黒字又は資金剰余の状況であったため表記は「－」となる。良好な状態であると認められた。

③実質公債費比率について

平成26年度の実質公債費比率は10.1%で、平成25年度に比べ1.3ポイント上昇。合併特例債の短期償還等により、前年度比12億円増加し、単年度比率としては3.7ポイント上昇しているが、3か年平均でみると1.3ポイントとなる。早期健全化基準の25.0%と比較し14.9ポイント下回り良好な状態と認められた。

④将来負担比率について

合併特例債の短期償還、借入金の減少により地方債の残高が減少し将来負担額が前年度比12億円減となったため表記は「－」となる。早期健全化基準の350%を大幅に下回り、良好な状態であると認定した。

(2) 是正改善を要する事項

指摘すべき事項は特にない。

健全化判断比率	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	早期健全化基準
①実質赤字比率	－%	－%	－%	12.77%
②連結実質赤字比率	－%	－%	－%	17.77%
③実質公債費比率	10.1%	8.8%	8.9%	25.0%
④将来負担比率	－%	－%	－%	350.0%

※①②④は、実質赤字及び将来負担は生じていないため「－」で表記

平成26年度経営健全化審査意見書（抜粋）

審査の結果

(1) 意見

水道事業会計並びに下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計の平成26年度における資金不足比率は、それぞれ資金不足額が生じていないため表記は「－」となる。経営健全化基準の20.0%を大きく下回り、良好な状態であると認められた。

(2) 是正改善を要する事項

指摘すべき事項は特にない。

資金不足比率

公営企業会計	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	経営健全化基準
水道事業会計	－%	－%	－%	20.0%
下水道事業特別会計	－%	－%	－%	20.0%
農業集落排水事業特別会計	－%	－%	－%	20.0%

※ 資金不足は生じていないため、資金不足比率は「－」で表記

常任委員会での主な質疑

総務

決算

監査意見

委員会

討論

総括質疑

審議結果

一般質問

視察研修

市民の声

クイズ

5

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の制定

Q 条例の中に「市は、個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関し、その適正な取扱いを確保するために必要な措置を講ずるとともに、国との連携を図りながら、自主的かつ主体的に、地域の特性に応じた施策を実施するものとする」となっているが、この施策というのは、いなべ市では何を想定しているのか。

A 福祉医療費の助成に関する事務とひとり親家庭等就学金支給条例に関する支給事務と教育委員会

が所管する就学援助費支給条例にかかる就学援助金の支給に関する事務を取り扱おうとするもの。

Q この個人番号制度を利用することによって、市民にとってどのような利便性が向上するのか。

A 3つの事務については、個人の申請によって支給等が認められるものである。

その申請時に、この個人番号を利用することによって、所得証明書や住民票を取る必要はなくなる。

平成26年度一般会計歳入歳出決算

Q コミュニティ事業助成金660万円の実績内訳は。また、今年も申請する自治会があると思うが、選定基準はあるのか。

A 内訳は、山口自治会のエアコン関係で170万円、川合自治会で太鼓の張り替えなどで240万円、東一色自治会で遊具250万円の3件。

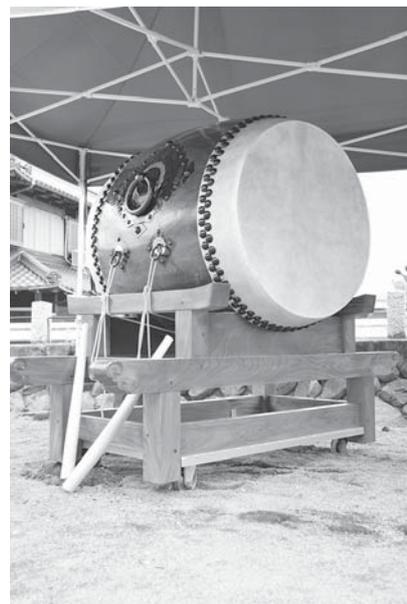
優先順位は、宝くじ協会が資料に基づき公平に実施している。

また、選定に漏れたところについては要望があれば毎年申請をする。

Q 市の情報誌の配布部数は約1万2000部弱で、全体の7割程度にしか配布されていない。費用的にも大してかからないと思うが何らかの形で手元に届くようにする方策は考えていないか。

A 今は公共施設しか設置していないので、今後もう少し皆さんが自由に取りやすいスーパーなどでの配付を検討する。

Q 福祉バスの運行事業に関わって、いろいろ市民からも要望があると思うが、ルートを決めていくときの基準はどのようにしているのか。



修繕された太鼓

A まずは安全に運行できるということ。さらには、交通弱者、病院へ行かれる方や高校生の通学などを優先にルートを決めている。

Q 去年は耐震診断の申し込みが113件ほどあったようだが、耐震化が必要と結果が出た場合、リフォームや耐震に対しての修繕はどのくらいの割合で実施されているのか。

A 昭和55年以前に建てられた建物が約4,200戸あり、今までに耐震診断をされた方が351件、ほとんど耐震化が必要となっている。その中で改修された方は14件で非常に低い。

教育民生

いなべ市立保育所条例の一部改正

Q 今ある市立の保育園をすべて社会福祉協議会に移管をするのか。1園は市立の保育園として残すのか、その方向性は。

A 現時点では、年次計画は立てていない。経営の効率化など国の政策も私立保育園に厚い補助金があるので徐々に進めていく。

財産の取得（立田地区活性化及び障害者就労支援施設整備用地取得事業）

Q 用地を購入し、どのような事業を行うのか。

A この事業は都市との交流人口の増大や農山漁村の雇用の拡大、交流農園等の拡大等によって活力ある農山漁村の構築、コミュニティの再生を目指すのを目的に農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用する。

篠立地区では、ハーブ園、無農薬野菜園、市民農園を整備することによって地区の活性化及び高齢者の生きがい対策を目的とする。

障がい者の就労施設は、主に精神に障害などのある人を対象とし、農作業、しいたけ栽培による就労施設を目指して整備する。

平成 27 年度一般会計補正予算

Q 笠間小学校仮設校舎建設工事の今後の予定は。

A 平成27年11月または12月の初めを目途に入札を行う。仮設校舎の工事が始まるのは来年度早々を予定し、夏休み中に仮設校舎を完成する。



笠間小学校

上はQ-U調査費のみになる。

平成 26 年度一般会計歳入歳出決算

Q 生ごみ処理機（コンポスト）の補助金はあるのか。

A 電動式と簡易式なもので1家庭につき、それぞれ1基まで購入でき、補助額は購入価格の2分の1（上限5,000円）。

Q 決算認定の中で、いじめの防止、あるいは、いじめがわかったときの対策などの事業費はQ-U調査費のみか。

A Q-U調査は年に2回。県の事業で、子どもに直接アンケート調査が1回ある。市としての予算計

Q-U調査とは

Q-Uは、子どもたちの学校生活における満足度や意欲、学級集団の状態（友だち関係等）を調べるアンケート調査です。不登校やいじめの未然防止、学校生活の意欲が低下している子どもの早期発見・早期対応に役立てることができます。

平成 27 年度一般会計補正予算

Q 有害鳥獣対策事業について、電気柵等設置補助金の計画は。

A 当初予算で更新する分を見込んでいたが、それ以上に増えてきたため今回補正要求をした。

市内全体を見て計画的に設置するというのではなく、要望により被害を被った地区から順次、助成をしている。

平成 26 年度一般会計歳入歳出決算

Q 高速道路整備促進事業について、北勢町のスマートインターチェンジの計画は。

A 接続を予定している県道畑毛本郷線が未改良であり、現時点での状況では交通量が見込まれないということから、スマートインターチェンジの設置は相当難しい。県道が改良された後に、再度検討。

平成 26 年度農業公園事業特別会計歳入歳出決算

Q 農業公園で草木の堆肥化事業を委託しているが、今後、シルバー人材などで草木を受け入れる計画はあるのか。

A 農業公園事業として草木の堆肥化事業はやめ、今は場所を貸し、自然応用化学(株)と3カ年の委託契約をしている。あらためて市として草木の受け入れを再開することは考えていない。

請願書審査の結果、国へ意見書を提出

員弁郡・いなべ市PTA連合会会長多湖清仁氏他2名から下記の4件の請願書が提出されました。所管の教育民生常任委員会で審査を経て全員賛成により、国へ意見書として提出することになりましたので意見書趣旨を掲載します。

義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める意見書

趣 旨

義務教育費国庫負担制度は、義務教育の根幹である「無償制」「教育の機会均等」「教育水準の維持向上」を保障するため、国が必要な財源を保障するとの趣旨で確立されたものであり、子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられること。

教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書

趣 旨

一人ひとりの子どもたちへのきめ細かな対応や学びの質を高めるための教育環境を実現するためには、教職員定数改善が不可欠である。

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書

趣 旨

近年の厳しい経済・雇用情勢は、子どもたちのくらしや学びに大きな影響を与えています。家庭での経済格差を教育の格差につなげないように、制度・施策のよりいっそうの充実を求める。

防災対策の充実を求める意見書

趣 旨

学校・家庭・地域が連携して災害から子どもを守る必要があり、巨大地震等の災害を想定した防災対策の見直しや充実が急務である。

反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の制定について

可決

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、必要な措置について、市の条例を制定しようとするものです。

反対討論 岡 恒和

個人情報保護条例を骨抜きにし、情報提供に対する歯止めがなくなる

情報利用を、福祉、医療分野に拡大し、漏えいや不正利用の危険を高めるうえ、いなべ市個人情報保護条例を形骸化する恐れがある。本条例案では、「本人の同意を得ているとき」に加え、「人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の

同意を得ることが困難であるとき」までできる。この規定では、行政の判断で個人情報を提供できることになり、保護条例を利用条例に変質させるもので市民の利益に反する。

賛成討論 清水 隆弘

市民の生活の利便性を飛躍的に向上させる

縦割り行政の弊害に終止符を打つのがマイナンバー制度。この制度に反対する人は感情的でやみくもにプライバシーに敏感になっている人もいる。

番号で管理されたくないと言っている人は、健康保険や年金に加入していないのか。キャッシュカードや

クレジットカードなども持っていないのか。何かの会員になっていれば、ほぼ番号で管理されていることになる。市民の生活の利便性を向上させるマイナンバー制度に反対する前に、銀行やカード会社などに文句を言うべきだ。

平成27年度一般会計補正予算

可決

本年度事業に、それぞれ必要な経費の増額や不要な経費の減額を補正するものです。

反対討論 岡 恒和

膨れ上がる新庁舎関連予算は市民に理解されない

本補正予算には、歳出としてマイナンバー制度による社会保障・税番号制度対応システム改修業務委託料

約2,800万円が含まれていること、新庁舎関連施設に2,500万円が含まれていること等により反対。

賛成討論 伊藤 弘美

財政は良好で健全

昨年の決算から10億円が財政調整基金に積み立てられている。職員の先見性と努力で後世へ剰余金を出す工夫がなされ、実質収支比率、経常収支比率とも前年度に比べ上昇しており、『いなべ市』の財政は良好で健全。世は何が起こるか不透明でバブルがはじけたら

財政は崩れひとかたまりもない状況が想定でき、いかに日常業務に精進することが大切か肝に銘じ、ミスのない最高のサービスを住民に提供できる精度の高い業務に精励されることを期待する。

決

算

監査意見

委員会

討論

総括質疑

審議結果

一般質問

視察研修

市民の声

クイズ

平成26年度一般会計歳入歳出決算認定について

可決

決
算

監
査
意
見

委
員
会

討
論

総
括
質
疑

審
議
結
果

一
般
質
問

視
察
研
修

市
民
の
声

ク
イ
ズ

平成26年度の決算を、監査委員の意見を付けて認定に付するものです。

反対討論 衣笠 民子

市民の暮らし、要望に目を向けた運営をすべき

アベノミクスで法人税は過去最高。市民の所得は横ばいなのに負担増。市は借金を減らし貯金は高水準の維持で十分な財政力。公共料金の値上げで基金増加の側面。新庁舎建設は当初の50億円から現在約91億円と言われる。

一方、来年度小学校で31人以上学級解消の市費は約6,000万円だが、お金がないと言ってやる気なし。FMいなべの事業にいなべ市文化協会に委託料4,200万円の記載。広告・出稿料といえるもので決算書にかし瑕疵。

賛成討論 林 正男

行政の努力により健全化判断比率は良好

平成26年度のいなべ市においては、国庫補助金・県補助金など最大限活用して、市の財政負担を軽減しながら、各事業に取り組まれている。義務的経費が年々増加していくにも関わらず、いなべ市の健全化判断比率は良好であることから行政の努力が見受けられ

る。しかし、委託事業等については、次年度に向け、実態に合った事業の精査に努めるとともに、これからも市民の生活に密着した予算執行に努めることを希望し賛成する。

反対討論 清水 実

市長に対する不信が残る

FMの事務事業委託料4,200万円を計上したのだから、当然に仕様書の提示義務を果たすべきところが果たされず、行政側の不勉強と決断不足で総務常任委員

会に大きな疑問が出たが、市長の新しい決断力に期待しながらも不信が残るので反対する。

賛成討論 位田 まさ子

FM 事業委託金を今後協議し精査するという市長の答弁を信じる

市長は「FM事業委託金額を、総務省の指導だと文化協会が言ったので、そのまま4,200万円出した。総務省は指導してない事が分かり、今後しっかり協議の

うえ、精査する」と答弁した。市長の答弁を信じ、来年3月定例議会の予算に行政の努力を期待して賛成する。

「憲法違反の安全保障関連法案は廃案(撤回)に！」という意見書の提出を求める請願

不採択

政府与党提出の「安全保障関連法案」

反対討論 小川 克己

抑止力こそ国民の生命と国の平和を守る

6月定例議会において「安保関連法案の慎重審議」を求める意見書を全会一致で決議、国会は大幅な会期延長で現在慎重に審議中である。日本海、太平洋にミサイルが着弾し、日本固有の領土である「竹島」は他国に占拠され、「尖閣諸島」も他国が領有権を主張している。

「安保関連法案」には賛成、反対の極論に分かれるが、平和を守る方法論の違いでどんな政策が有効かの考え方の相違があるだけである。

集団的自衛権が行使できれば戦争に巻き込まれる論ではなく、集団的自衛権こそが国民の命を守り戦争のない日本の平和につながっていく。

日本への攻撃がなくとも、米軍と軍事対応を可能にする法案は廃案に

法案は憲法を壊し、米軍の侵略戦争に無限定に従うもの。内部文書には、米軍と自衛隊の調整所設置が明記。首相は、攻撃されたら中止、撤退する、リスクは増えないと言ったが、独自に撤退できない。国民を欺く答弁だ。

緊張に対し軍事対応や抑止力に頼ってはいけない。

また、再び危険な道に進ませないと考える若者やお母さん、学者、歴代法制局長官、元最高裁判事等立場を超えて動き出した。

国民、市民の声に応え、勇気を発揮して採択をお願いする。

総括質疑 Q & A

手数料徴収条例及び印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定

Q 現在、交付されている住基カードは、電子証明書を請求する際に500円の手数料がかかるが、個人番号カードでは請求する電子証明書の手数料はどうか。またその規定はどこに明記されているか。

A 手数料は無料。法律に基づき行う。

財産の無償譲渡 (いなべ市社会福祉協議会への譲渡)

Q 譲渡の相手方が、なぜ副会長なのか。社会福祉協議会の副会長は代表権は持っているのか。

A 契約には双方の法人の代表者が同一人である時には個人間の契約について規定されている民法第180条が適用され、契約が無効になる可能性があるもので代表権のある副会長となる。

平成 26 年度水道事業 会計決算認定

Q 財政的には大変健全といえる。それでも「経営基盤の強化を進めるうえでは、料金の賦課・徴収業務を民間に委託して業務の効率化を図り、経常経費の節減に努める」として平成27年10月1日から窓口業務等の包括的民間委託を始める必要があるのか。

A 収益の減収が予想される中、安定した水道事業の経営基盤を維持していくには経費削減は避けて通れない。しかし業

務経費、固定経費の削減は容易ではなく、今後も増加する経費を抑制し将来にわたり削減を図る業務委託を実施する。業務委託により、民間の卓越したノウハウを活用し、業務効率・サービス向上を図るとともに職員の人事異動等による業務低下を抑制し、職員の負担軽減が図れる。また、生み出されたマンパワーで下水道事業会計の公営企業化への移行事務に取り組む。

Q 有収率の向上は何をを考えているか。

A 有収率の低下は漏水が原因なので、漏水箇所の早期発見、修繕を行う。今後も老朽管路の交換と更新工事を進める。

～「議会改革検討特別委員会作業部会」設置～

作業部会は、各会派から選出された委員8人で構成し、オブザーバーとして議長、副議長が出席。部会は月1回～2回を基本に開催しています。

作業部会では、議会基本条例の制定に向け、細部にわたって調査(研究)を行い、議会改革検討特別委員会へ経過、結果等を定例会ごとに報告します。会議の結果等は、随時いなべ市議会のホームページに掲載しています。



作業部会の様子

議案の審議結果一覧表

賛成と反対が分かれた案件

～ 下記以外の20案件は全員賛成で可決しました ～

議長 岡 英昭は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対 (付託委員会/総：総務常任委員会 教：教育民生常任委員会 産：産業建設常任委員会)

議案名	会派		創風会					いなべ未来					政和会					いなべ市議団	日本共産党	無党派			
	付託委員会	審議結果	伊藤智子	清水隆弘	位田まさ子	伊藤弘美	種村正己	小川克己	小川幹則	渡邊忠比古	川瀬幸子	鈴木順子	岡英昭	林正男	新山英洋	多湖克典	伊藤正俊	川瀬利夫	水谷治喜	岡恒和	衣笠民子	清水実	
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の制定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
手数料徴収条例及びいなべ市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
いなべ市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
財産の無償譲渡について (いなべ市社会福祉協議会への譲渡)	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
財産の取得について (青川残土処分用地取得事業)	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
平成27年度一般会計補正予算 (第2号)	総・教・産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
平成26年度一般会計歳入歳出決算認定について	総・教・産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
平成26年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
平成26年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
平成26年度下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
「憲法違反の安全保障関連法案は廃案(撤回)に!」という意見書の提出を求める請願	総	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	

決算

監査意見

委員会

討論

総括質疑

審議結果

一般質問

視察研修

市民の声

クイズ

一般質問

市政を問う

11人が登壇

一般質問は答弁を含めて一人あたり45分。会派の場合は人数を会派の持ち時間として、その範囲内で一人60分を上限に会派内で割り振っています。

清水 隆弘	13
1. マイナンバー制度について	
2. 熊騒動はどうなったのか	
3. 住民の命は守られるのか	
伊藤 智子	13
1. チャイルド プア（子どもの貧困）対策は	
2. 文化普及のために	
位田まさ子	14
1. 防災の日によせて。災害情報伝達の充実といなべFMについて	
2. ワクチン接種、予防注射の現状は	
伊藤 弘美	14
1. いなべ市地域おこし協力隊	
2. FM防災緊急無線放送	
鈴木 順子	15
1. 福祉の充実を問う	
2. いなべ市の活性化を問う	
3. 教育課題について	
川瀬 幸子	15
1. 野生動物の被害予防対策について	
2. 安心して暮らせるまちづくり	
3. 温暖化対策について	
新山 英洋	16
1. 新庁舎建設に見る補助金のあり方は	
2. 少子高齢化によるいなべ市の今後と対応策について	
伊藤 正俊	16
1. 教育長就任にあたって具体的な教育方針を問う	
2. 新庁舎建設と財政	
岡 恒和	17
1. 太陽光発電事業について	
2. 市民に対する公平性の確保について	
3. 市道の管理について	
衣笠 民子	17
1. 新庁舎建設を問う	
2. 一人一人に行きとどく教育を	
3. 子どもの貧困対策	
清水 実	18
1. FM放送について	
2. 貴重なツキノワグマの今後について	

1. マイナンバー制度への対応は
 2. クマ騒動はどうなったのか
 3. 国民保護法と消防団の関係は・文化協会への委託は



創風会
 清水隆弘

【質問1】①長期入所の高齢者、DVで住民票を移さず生活している人への通知は。②特定個人情報保護評価(PIA)は。

【市民部長】①施設入所者は老健施設等に職員が訪問。DVは福祉事務所と連携し、対象者を把握。②個人情報漏えいが予想される場合はリスクを分散し、軽減する措置を講じるという宣言をしたい。

【質問2】今回のことを契機にクマに限らず獣害対策として情報交換するシステムを県境の本市がイニシアチブを發揮し、県と協力して構築してはどうか。

【農林商工部長】検討する。

【質問3】①有事に消防団員に出勤を命じるなら団員には国民保護計画の周知や訓練、せめてリーフレットの配布は必要ではないか。②FM事業の委託は適正か。③4,200万円の根拠は。④債務負担行為の減額補正を念頭に対策を講じるべきでは。⑤防災協定締結に一年以上要したのはなぜか。

【総務部長】①幹部会で周知徹底する。②実際には業務委託ではない。広告料。③明確な数字ではなく、3,000万円から5,000万円はFMの経費で必要と聞いている。④適正な価格が出せない。検査をし、

必要最小限は支払う。⑤協議が足りなかったことと諸般事情による。今後スピーディーな対応をする。



防災協定が締結され防災情報が流れるようになった防災ラジオ



1. チャイルド・プア(子どもの貧困)対策は
 2. 文化普及のために



創風会
 伊藤智子

【質問1】①子どもの貧困を把握しているか。②貧困対策、貧困の連鎖を止めるための対策は。③生活困窮者自立支援法との関連は。④成果は上がっているのか。

【福祉部長】①生活保護世帯、生活困窮者自立相談支援事業に相談のあった116世帯156人のうち14世帯33人が困窮。②学習支援、就労支援が最も重要。相談・訪問・経済面の支援。③「自立支援事業」「家計相談支援事業」「学習支援事業」などを活用。④4月から8月までの相談件数40件。平成24年から55人を就労へ。27世帯を生活保護から自立へ。生活困窮者14世帯を自立へ。

【質問2】①文化向上のための対策は。②文化協会へ多くの委託金を出しているが1人でも多くの市民が文化を楽しめるよう協議しているか。③サークル活動をしていない市民が文化を楽しめる出前講座などはあるか。④文化協会へ加入しているメリットは市民祭に1人500円出して出演できることだが他のメリットは。⑤今後、文化・芸術で心身の健康をはかるための新しいシステムの構築は。

【教育部長】①いなべ市文化協会への委託・文化財、伝統文化継承団体へ経費の助成・市民大学講座・自然教室の開催など。②随時協議している。③「いなべ市民大

学講座」を開催。④答弁なし。⑤文化協会に委託。



市民大学講座



創風会
位田まさ子

【質問1】①防災協定の締結は、なぜ遅れているのか。②FM放送を委託するにあたり、市長は最初から財政支援をすると言ったのか。③四日市市のFM委託料（広告料）103万円。鈴鹿市1,180万円。総務省も東海総合通信局の金額については言っていない。なぜ、いなべ市は4,200万円なのか。積算根拠を示せ。④この事業について精査するべきではないか。

【市長】①締結の条件に財政支援平成33年までの委託を約束する覚書を求められたため。②言っていない。③文化協会が総務省の指導で財政支援の担保が必要といい4,200万円出した。総務省が言っ

1. 防災協定締結のない「FMいなべ」とは
2. ワクチン接種と予防注射の現状は

ていないことがわかったので今後しっかり協議する。

【総務部長】④いなべ市にプラスになっているのかどうか。また、金額が多いのか少ないのか検討する。

【質問2】①子宮頸がんワクチンの副作用の把握は。②ワクチン予防接種（注射）の問題点は。

【健康子ども部長】①いなべ市は平成23年に、一人報告があり、治療のため一週間入院し回復した。②接種率の向上のため、子育て支援センターの健康講座、保険事業の中で進める。



いなべ市文化協会事務局



創風会
伊藤弘美

【質問1】①協力隊員数は。趣味か生活のかかった人か。②活動拠点はどこに置くのか、また個体の確保・解体処理・加工製造など市は協力隊にどのような支援をするのか。③ジビエ登録制度の制定は。④ジビエ料理をブランド化するには行政支援が必要であると思うが。⑤藤原の廃校活用として、解体、加工、保管、冷凍保存ができ、職員や猟友会、捕獲者等の出入りができる活動拠点にしては。

【企画部長】①9人委嘱している。趣味か生活のかかった人かどうかは把握していない。

【農林商工部長】②基本的には自宅に拠点を置く。市は協力隊に對

1. いなべ市地域おこし協力隊の課題は
2. FM防災無線放送の問題点は

して猟友会への橋渡し、アドバイスをしている。③三重県がマニュアルを作っている。市として解体処理施設を建設する計画はないが、市内で建設を行う人がいれば支援する。④ブランド化するつもりはない。協力隊には、個体確保の協力など要請している。⑤運営・管理など地域おこし協力隊がするならば市としても支援していく。

【質問2】①FM放送に関するいなべ市と特定非営利活動法人いなべ市文化協会との覚書はどうなったのか。②FMいなべの番組審議委員会委員の選任について、市の関わりは。

【総務部長】①締結していない。②関わっていない。



捕獲されたイノシシ

1. 福祉の充実を問う
2. いなべ市の活性化を問う
3. 教育課題について



いなべ未来
鈴木 順子

【質問1】①健康増進事業として、生活習慣病・介護予防のために、歯周疾患検診の実施についての考え方、今後の取り組みは。②聴覚障害児への補聴器の助成金制度が三重県として実施しているが、市民への周知は。

【健康子ども部長】①必要と考える。平成28年度から実施する。自己負担は300円から500円。

【福祉部長】②市のホームページに掲載する。

【質問2】①阿下喜温泉の現状と阿下喜商店街との関係。老朽化の対策、今後の期待は。②阿下喜地区活性化と「にぎわいの森」との

整合性は。③ビジネスサポートセンター事業の認識は。

【農林商工部長】①経常収益1億96万円、入場者数14万人。阿下喜商店街とは、イベント開催など相乗効果がある。老朽化対策として抜本的な改修が必要であり、継続に向けた検討をする。③認識はしているが、当面は「創業塾」の事業を推進していく。

【企画部長】②相乗効果が期待できる。

【質問3】①命の授業の現状・効果と拡充の考えは。②がん教育の認識、必要性、今後の取り組みは。③スマートフォン、携帯のル

ールづくりについての考えは。

【教育長】①全中学校と小学校4校が命の授業を実施しているが高い評価を得ているので全小学校に拡充したい。②必要性が高いためバランスよく学習する必要がある。③各学校の生徒会が取り組んでいるので保護者・学校・関係機関等と連携し、効果的な取り組みをしていく必要がある。



阿下喜温泉



1. 野生動物(クマ)の被害予防対策を問う
2. 安心して暮せるまちづくりは
3. 温暖化対策を問う



いなべ未来
川瀬 幸子

【質問1】①被害予防方法の啓発の成果は。②ツアー・オブジャパンいなべステージに向けての対策は。③電気柵の設置箇所数と管理状況および啓発は。④通学路付近の設置はあるか。⑤子どもたちへの周知は。

【農林商工部長】①県、市の対応体制ができた。②クマに注意の看板を設置済。③補助金設置は平成22年以降で190カ所。運用管理等は設置者の責任。個人設置は、把握していない。広報誌、ホームページで利用に関する注意喚起をした。④把握していない。⑤教育委員会と連携し進める。

【質問2】①市民への情報発信について、情報誌（発行部数、配布数、置場所）市民の認知度を把握できているのか。②SNSの活用、検討の進捗状況は。③防災ラジオについての申請数と内訳は。④情報弱者への周知は。

【企画部長】①情報誌は7月12,700部。うち自治会11,948部、公共施設700部。窓口等で案内し、認知されていると認識。②「いなべ市フェア」で運用。

【総務部長】③11,117軒、うち自治会加入11,060世帯。④総合窓口やリンク・ホームページで周知。

【質問3】①市独自で、原発に頼らない再生可能エネルギーへの政策を進める考えは。②いなべ市地球温暖化対策への助成を一般企業・家庭へ普及しては。

【市長】①新庁舎建設に検討している。

【市民部長】②今のところ考えていない。



電気柵使用中の警告板



政和会
新山 英洋

新庁舎建設に見る補助金のあり方は

【質問1】①新庁舎建設について、現時点での総事業費は。②それぞれの棟の見積りは。③店舗は市が建てるのではなく、テナントに入る店が建てるべきでは。④補助金ありきの事業だ。民間ではテナントが確定してから店舗数や面積を決めるが、決まらなければ断念すべきでは。⑤施政方針の中で合併特例債を利用し、丹生川小学校の校舎を来年に建て替えると述べていたが計画が変わった理由は。⑥庁舎建設費が倍に上がったことが原因では。⑦未来を担う子どもたちは大事だ。それを踏まえて平等に建設してほしいが。

【総務部長】①90億円から95億円。100億円に近い額で推移する。②行政棟41.5億円。議会棟10.3億円。保健センター5億円。シビックコア12億円。

【市長】③大都市で人気のある店に来てもらおうとするとハードルを低くすべき。④時間との問題。開発申請が必要だから。⑤建て替える予定。しかし時期は未定。一挙にはやれない。マンパワーが無いので今は無理。笠間小学校はすぐに建てる。⑥合併特例債を使うとは言っていない。義務教育債を使う。だから年限にこだわらない。

【教育長】⑦義務教育債を使い、新しく建設していく方向。



丹生川小学校



政和会
伊藤 正俊

1. 教育長就任にあたって、
具体的な教育方針を問う
2. 新庁舎建設と財政

【質問1】①学力テストで全国平均を下回った三重県は、知事が点数を上げるようにと指示している。全国規模での競争が行われている。いなべ市の成績を維持させるよう頑張してほしいと考えるが、いなべ市は全国平均の上か下か。②藤原町では子供が減り続けることが予想されているがどんな努力をしているか。③藤原町の学校統合は毎年約1,000万円の経費削減になっている。統合を単なる合理化に終わらせないために、外国人講師による英会話教育を増やして「教育のまち、藤原」を目指したらどうか。

部ではないが平均点を上回っている。②具体的には無い。③正確には答えられない。4町それぞれが特色ある教育をする。

【質問2】①建設時期はいつか。②いまは新庁舎建設に集中する時ではないか。③パソコンなどの機器投資はいくらか。④現在、市の予算は約240億円の予算を170～180億円が適切と説明。業務の不要不急のしゅん別を行い、ゆとりがあるこの時期に将来に備えることが必要ではないか。

【総務部長】①平成30年度内には完成。③新システムの導入はない。④平成36年には約10億円の赤

字。人件費を始め、あらゆる分野で経費削減に努める。

【企画部長】②計画どおり、にぎわいの森（9店舗5億円）を新たな観光資源として新庁舎に併設する。

藤原地区小学校の主な施設維持管理費（平成26年度）
（単位：千円）

	東藤原	西藤原	白瀬	立田	中里
光熱水費	1,995	1,315	1,734	1,267	1,337
保守点検 (消防、受電設備など)	345	339	352	339	355
清掃業務 (校舎、受水槽)	312	251	311	263	291
その他 (警備保障、運動場整備)	184	350	352	246	274
合計	2,836	2,255	2,749	2,115	2,257

【教育長】①小学校も中学校も全

1. 太陽光発電事業を問う
2. 市民への公平性は
3. 市道管理を問う



日本共産党いなべ市議団

岡 恒和

【質問1】①株Mirai systemsの会社実態は。②市長の太陽光発電について。設備認定申請をし、通知書が交付されていたか。③申請業者は、株ユニ・ロットか。④予定地の樹木を伐採したか。⑤なぜ答弁を変えたのか。

【都市整備部長】①登記簿を確認した。指摘どおり支店は廃止されていた。

【市長】②申請をしたことも、見たこともない。③この件に関し、株ユニ・ロットとは全く関係ない。④近所から言われたので切った。⑤突然の質問で資料も記憶も定かでなかった。

【質問2】①自治会加入非加入でサービスに差がある事業は。②防災ラジオ配布は、非加入者57件だ。郵送等の手立ては。③広報誌の届かない世帯が30%あるが企業の中で配れないか。④山口市では自治会加入での差別が人権侵害と是正勧告されている。認識は。

【総務部長】①自治会連合会と契約。具体的な差は特筆不可能。②考えたい。③要望があれば配布する。④そう思わない。

【質問3】①自治会の役割、修繕の頻度、パトロールの状況、年間費用は。②市民からの情報への対応は。マニュアルは。③沿道地か

らの落石倒木への対応は。

【建設部長】①集落内の除草等や情報の提供、要望。シルバーに依頼し日報作成。約1億7000万円。②職員で現場確認し、緊急性に応じ対応。ない。③地権者と協議する。



沿道地の枯れ木

1. 新庁舎建設を問う
2. 31人以上の学級を
2クラスにする取り組みは
3. 子どもの貧困対策は



日本共産党いなべ市議団

衣笠 民子

【質問1】①北勢インターまでの開通時期は。②庁舎進入路建設に支障は。③当初の説明は新庁舎建築費33億円、用地費・造成費等17億円、合計50億円。6月の説明では行政棟、議会棟、シビックコア、保健センターの建築費68億8000万円、用地費・造成費等17億円、にぎわいの森5億円、合計90億8000万円と倍近い。桑名市の病院建設、津市の体育施設建設の入札不調を例に建設費高騰の心配を質した時、市長は「いなべ市役所は大きなものではなく中学校を少し大きくしたようなもの。学校の建設はいくつも手がけているから大丈夫」と答弁。建設費用が倍近くなっている説明を。

④基本設計が済んだが住民の意見を聞く機会は。

【総務部長】①発表されていない。②支障はない。③諸経費、労務費が1.5倍ほどに高騰。保健センター12億円、にぎわいの森の5億円が増えた要因。④早いうちに機会を設けたい。

【質問2】①31人以上の学級解消の考えは。②来年度実現するための人件費は。

【教育長】①財政的に難しい。②約6,000万円。

【質問3】①就学援助の対象を生活保護費の1.5倍へ引き上げを。②子どもの医療費を窓口で無料にするために北勢地域での連携を。

【教育部長】①平成28年度から1.4倍に。

【市民部長】②亀山、津、鈴鹿、四日市、桑名、いなべの担当者で検討している。



新庁舎建設用地



無会派
清水 実

1. FM放送について
2. 貴重なツキノワグマの今後の考えは

【質問1】①文化協会の人事に不信と委託費の使用への疑問などを正し、市長は文化協会を解散すべきでは。②予算と決算を明確にして公開し、放送の営業に重きを置き、政策を担う人材の専門性に力を入れるべきと思うがどうか。

【市長】①市民や議員から不満も聞いているが、市民に愛されるFMにしたい。②予算・決算報告は明確になっている。個人情報の開示の問題を解決して開示に努力する。4,200万円の委託料の軽減の声も多くあるので広告料の営業努力の要請をしていきたい。

【質問2】①今後、市と県の責任分担はどうなるのか、職員が免許を取り現場に行くべきだし、クマの生態勉強を専門的にすべきだ。②共生をどのように考えているか。③教育的な安全指導はどこが責任を持つてするのか。

【農林商工部長】①県の改定マニュアルに基づいて実施し、職員の免許は今後の課題とし、専門的な勉強に努めたい。②クマの生態事実に基づいて、地区的に対応するが、特に人家近くの果実類については考えたい。③安全指導は獣害・ブランド対策室から、Linkに2回チラシを入れて啓発をしている。ホームページでも同様に啓

発している。出前講座でもクマの知識を周知したいと考えている。

【教育部長】③獣害・ブランド対策室等の情報、地域の情報を交換し、学校として適切に判断し、行動したと思う。児童・生徒についてはクマの生態、習性等について学習し、認識を身につけていくことが重要と感じる。



FMいなべ



教育民生常任委員会 視察研修（7月27日～28日）

教育民生常任委員会は奈良県橿原市にて「橿原市子ども総合支援センター」における取り組みと効果について、大阪府箕面市にて生活困窮者自立支援事業の効果と取り組みについて学びました。委員会として、今後のいなべ市の教育・福祉への取り組みへの充実を目指します。

橿原市の子ども総合支援センターは、子どもの発達の様子が気になる段階から、健やかな成長発達を目指して、子どもと保護者、関係者を早期から支援する総合施設であり、発達相談や教育相談、実際に子どもと活動するふれあい教室や、個別療育、機能訓練、保護者同士の交流促進、教職員の研修などを行っています。

箕面市では、自立相談支援、就労準備支援、家計相談支援そして学習支援事業について実施されており、相談員等9人配置、そのうち2人を福祉事業所フロアに常駐し、生活相談に対応、生活保護のインテーク面談に同席するなど、対象者をより早期に把握し、第2のセーフティネットとしての役割を果たしています。

年3～4回程度、生活困窮者自立支援事業推進協議会や研修会を開催し、庁内関係部署および庁外の関係機関と就労訓練の受け入れ先を開拓し、早期の就労に向けた支援に活用されています。



橿原市子ども総合支援センター施設案内



箕面市にて研修

産業建設常任委員会 視察研修（7月6日～7日）

産業建設常任委員会は愛知県岡崎市にて「ビジネスサポートセンター事業」と静岡県伊豆市にて「鳥獣被害対策イブシカ問屋」について視察に行きました。

岡崎市では、事業を市として中小企業をサポートすることを目的に行政と岡崎商工会議所とが連携し、「岡崎ビジネスサポートセンターオカビズ」を開設。堅実に努力する岡崎の中小企業や起業家に光を当て、より輝けるよう応援する産業支援拠点です。場所は市民が気軽に入り、相談しやすいよう「岡崎市図書館交流プラザ」に設置されています。プロが常駐する公設のビジネスのよろず相談窓口として、開設一年で相談件数は1,400件、リピーターは7割になるということです。ビジネスコーディネーター、ITアドバイザー、デザインアドバイザーなどが曜日ごとに配置され、中小企業の最大の課題である「売上アップ」に関する相談が55.6%にのぼっており、様々な内容や幅広い業種をサポートされ、事業の充実性が伺えました。

行政と商工会との連携による「ビジネスサポートセ

ンター」のようなプロによる相談窓口が設置されれば、中小企業活性化の大きなうねりとなると思いました。

伊豆市での鳥獣被害対策については、いなべ市と同じように電気柵・防護ネット・捕獲など実施していますが、特徴として、有害鳥獣捕獲隊を結成し、捕獲したシカ・イノシシを、平成23年4月、市の運営により野生獣肉（ジビエ）として有効活用しています。これを新たな特産品として地域振興に役立てています。市役所で説明を受けた後、解体の施設を見学させていただきました。シカ肉は健康食材として地域のレストランの料理に使われています。「命あった動物を最大限に有効活用することが大切である」との信念で伊豆市が取り組んでいるこの事業を、いなべ市で活用できるか検討する価値があると感じました。



岡崎ビジネスサポートセンターにて研修



伊豆市にて研修

総務常任委員会 視察研修（10月1日～2日）

総務常任委員会は兵庫県三田市にて「シティセールス（都市を売り出す）」の戦略指針について、大阪府泉佐野市にて「ふるさと納税」の取り組みについて学び、とても参考となる視察でした。

三田市では、より効果的なシティセールスの推進を図るため、基本的な考え方やコンセプト、また、行政、市民、事業者等が一体となった推進体制などの方向性を示す「戦略指針」を策定されました。戦略指針は、基本的な考え方と合わせて、具体的に事業案などを示すアクションプランで構成されており、これまで個別の資源ごとに発信してきた情報に、まち全体の一体感を創出し、職員、市民、企業、そして来訪者など、多くの人を巻き込みながら、魅力発信の力を増幅させていくといったことが特徴的でした。



三田市にて研修

泉佐野市では、ふるさと納税制度による寄付促進と、地元特産品などのPR・販売促進および地元企業の活性化などの相乗効果を図っています。また、寄付者にお礼の品として進呈する特産品やサービスを提供する「ふるさと納税パートナー企業」を募集することにより、提案公募による特産品等の発掘・企画を行っています。24時間いつでもインターネットを通じて寄付が可能。また、クレジット決済で申込みから支払いまでの手続きを一度に行えます。

平成26年度の寄付金額は約4億7000万円と全国トップ10レベルで、さらなる拡大を図っています。



泉佐野市にて研修



市民の声

クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見やご感想を紹介します。

◎ いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。写真やイラストで、わかりやすく読みやすいです。過去に行われた一般質問が市政にどう生かされたかがわかる、「過去の質問どうなった？」を毎号掲載していただくとうれしいです。これからも様々な意見書を提出・可決し、いなべ市から住民の声を発信していただきたいです。視察研修報告は分かりやすいです。是非、市政に生かしていただきたいです。 80歳 女性・81歳 男性

◎ 道路（県・市道共）ペンキがはげてうすくなっている。 75歳 男性

◎ 一度本会議を傍聴してみたい。定例会での審議、一般質問の様子がわかりやすい。 76歳 女性

◎ 二人で年金生活です。消費税8%で何もかもが高いので生活が大変です。住み良いまちづくりにがんばってください。 75歳 男性

◎ 早くクマを捕獲して下さい。毎日暑い日が続きますが皆さんがんばって下さい。 68歳 女性

◎ 日頃から議員さんの方々にはいなべ市住民のためお世話くださりありがとうございます。過疎化問題も深刻な問題になっています。いなべ市にとって若い世代の方が少ないのは将来が心配です。 63歳 女性

◎ 議会だよりたのしみに見ています。 64歳 女性

◎ いろいろな所へ視察研修をしているようですが、その成果が「議会だより」に掲載されることを望みます。男性

◎ いなべ市に来て4年目になります。夏になるとマムシが心配です。何か市として対策等は考えていますか。あれば教えてください。 6歳 保護者

◎ いなべからお嫁に行き3年、実家は北勢町で、私は治田小でした。母も治田の卒業生です。昔と比べてずいぶん子どもが減ったと母は言います。私の住む四日市でも統合されたり、廃校になる学校もあり、寂しさを感じますね。 29歳 女性

◎ 過去に行われた一般質問が市政にどう活かされたかが知らされる「過去の質問どうなった？」を毎号掲載していただくとうれしいです。各ページにインデックス（見出し）が付いたことで見やすくなりました。政務活動費の執行に当たっては、透明性の確保が求められていますので、政務活動費に係る領収書等の写しの閲覧を実施していただくとうれしいかと思ひます。 51歳 男性

◎ 前回図書カードありがとうございました。表彰された3名の議員さん、これからもよろしく長らくお願いします。 61歳 男性

◎ 市議さんの在職表彰（3名の方）おめでとうございます。これからはずっと、よろしくお願いします。 62歳 女性

◎ よろしく。いつも議会だより見えています。64歳 女性

◎ 議会だよりを拝読させてもらって良くわかります。変わりゆく社会の状況、小中一貫教育、藤原を始め、後には北勢、大安とさらなる発展と理想、教員が減り、孫が教職員4年目を迎えています、きびしい現実です。 女性

◎ 市政に関して私たち市民も関心を持って参加する気持ちが大切だと思いました。議会だよりをよく読んで勉強したいと思ひます。 53歳 男性

◎ いなべ市議会だより毎号拝読させていただいています。写真やイラストで分かりやすく読みやすいです。各ページにインデックス（見出し）が付いたことで見やすくなりました。「平成26年度政務活動費収支報告」が記載されていますが、政務活動費に係る領収書等の写しの閲覧は、いなべ市議会でも実施しているのでしょうか。政務活動費の執行に当たっては、透明性の確保が求められていますので、閲覧を実施していただくとうれしいと思ひます。 52歳 男性

◎ 議会だよりで議員さんたちの活躍の様子が良くわかり住み良いいなべに頑張ってください。 74歳 女性

◎ 今回見出しなどが付いていて読みやすかったです。 70歳 女性

◎ 私の住む北勢町も子供の児童数が減っていますが、藤原町5つの学校の児童260人あまりにもびっくり、子供のためには統合し、複式学級もない方がいいと思ひます。 44歳 女性

◎ 東保育園の移転（築）の件、驚きです。現地改築は無理なのでしょうか。 77歳 男性

◎ 空き家の有効利用には賛成です。これからお年寄りが施設に入ってしまったたり、亡くなったりしたら後は手をつけずそのままになり空き家が老朽化していくと思ひます。カフェや芸術品の展示などに利用してくれたら家も悪くならずすむと思ひます。ただ、みんなに来てもらうにも駐車場が必要になるので困りますが。無駄な税金の使い方をもっと取り締まってほしい。新庁舎が50億円から91億円夢の金額ですよ。税金は市民が一生懸命に働いた中から差し引かれたもの、市民の事を思ったら無駄には使えないと思ひます。もっと違った所に目をむけて頂きたい。たとえば道路の草がおいしげっている大人の背丈まである子供が入り込んだら分からない。街灯が切れている。子供の帰り真暗、もっとパトロールしてほしい。 33歳 女性

◎ 今も昔も字ちがいで便利がよくなる所や悪くなる所、大小に差が有ります。 55歳 女性

◎ いなべ市は大きな問題もなく安心してらせる。市長のリーダーシップと議会の協力に感謝します。45歳 男性

◎ おいしそうなパン。手軽に買いに行ける所はどこでしょうか。パン好きなバァーバァより。 69歳 女性

◎ 興味のなかった私ですが議会だよりで関心持つようになりました。H26年度政務活動費収支報告の創風会支出合計と交付額がピッタリで不思議です。議員一人ひとりの得意分野に対する質問や意見、かなり参考になりました。 64歳 女性

(仮称)ほくせい保育園と(仮称)藤原小学校の起工式

いなべ市立阿下喜保育所といなべ市立十社保育所を統合し、新たにいなべ市立(仮称)ほくせい保育園を北勢町阿下喜 3851 番地に建設。

建設に際し8月11日に起工式が執り行われました。



(仮称)ほくせい保育園新築工事起工式

いなべ市立東藤原小学校、西藤原小学校、白瀬小学校、立田小学校そして中里小学校を統合し、新たにいなべ市立(仮称)藤原小学校を藤原中学校に併設する形で建設。

建設に際し9月16日に起工式が執り行われました。



(仮称)藤原小学校建設場所

クイズ当選者

ご応募いただき、ありがとうございました。

- 正解は
- 問1 会派所属議員数×③万円×12カ月
 - 問2 いなべ市(農)業公園エコ福祉広場
 - 問3 パン工房(あ)ん

正解者の中から、厳正に抽選を行った結果、次の15人の方が当選されました。

- | | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 東 一 色 | 伊藤いつ子 様 | 大泉新田 | 正木 秀明 様 |
| 楚 原 | 永田 賢大 様 | 梅 戸 | 和田 渚 様 |
| 楚 原 | 永田恵美子 様 | 川 原 | 松葉美代子 様 |
| 楚 原 | 伊藤 良恵 様 | 大辻新田 | 星 賢治 様 |
| 北 金 井 | 日紫喜吉子 様 | 其 原 | 岡本小夜子 様 |
| 麻 生 田 | 伊藤 増美 様 | 南 金 井 | 日沖ヒサ代 様 |
| 楚 里 | 伊藤 英子 様 | 川 原 | 近藤 秀子 様 |
| 東 村 西 | 西脇 丈良 様 | | |

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

12月定例議会(予定)

- ◆開会日……………11月27日(金)
- 一般質問……………12月 1日(火)
- 12月 2日(水)
- 総括質疑……………12月 8日(火)
- 総務常任委員会……………12月 9日(水)
- 教育民生常任委員会……………12月10日(木)
- 産業建設常任委員会……………12月11日(金)
- ◆閉会日……………12月17日(木)

市議会では本会議の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。
 (受付場所：いなべ市役所大安庁舎 2階ロビー)

市議会のホームページから本会議の生中継をご覧いただくことができます。
 また、議事録も公開しています。



(利用者) 部品を数え箱を使って数えます。小さい部品は見えにくくて、おもしろいです。まちがえないようにできた時はうれしいです。

(支援者) 単純な作業をミスなく、同じペースでこなすことは簡単ではありません。製品を納期に間に合わせるようにみんなで協力しています。



(利用者) 不良品をださないように仕事をがんばっています。材料がたくさん届くと「やるぞ!」という気持ちになります。

(支援者) 下請け作業は地元企業さんの協力により成り立っています。「お金をかせぐ」事は大変ですが、社会の一員として仕事をもらえることに、やりがいと誇りをもって取り組んでいます。



(利用者) 自主製品をつくっています。ボランティアさんが手伝ってくれます。作業所に来てくれてうれしいです。買ってもらえてうれしいです。

(支援者) 作業活動を通じて、ボランティアさんをはじめ、学校や地域の方々と交流しています。皆さんに作業所を知ってもらい、一緒に活動できる事に感謝しています。



(利用者) ニッパーやペンチなど色々な道具を使えるようになってうれしいです。自分がしたい仕事をまかされるとうれしいです。まちがえないようによくみえています。

(支援者) できることが増える事は仕事の幅も広がります。たまには失敗する時もありますが、できた時の達成感はやる気につながります。



(利用者) 作業所は“仕事”をするところです。みんなでするのが楽しいです。あそびも楽しいです。お給料をもらえるとうれしいです。

(支援者) 力がある作業、細かい作業、道具を使う作業、根気がある作業、いろいろな作業があります。なかまも職員も自分が得意な事で活躍できる施設をめざしています。



(利用者) カゴを洗っている時が楽しい。下請け作業をして給料がもらえるのがうれしい。みんなで楽しく仕事ができるのがうれしい。

(支援者) 2つの部品を組立てる、完成がわかりやすく達成感がある作業です。「今日は1箱できたよ」等、組立てた数を報告にくる仲間もいます。



(利用者) 仕事は楽しくて、給料がもらえるのがうれしい。缶の選別作業が上手にできるとうれしい。

(支援者) 外で行う作業で夏は暑く、冬は寒いですが、利用者さん全員が関わる事ができる作業です。



(利用者) ゴムの仕事は楽しくできています。作業をしていて給料がもらえるのがうれしい。パソコンを教えてもらっているのが楽しい。

(支援者) 硬くバリが取り辛いゴムもありますが、穴を開ける、バリを取る、数を数える等、色々な工程があり、仲間が協力し合って行う作業です。



編集後記

9月定例議会が終わり、私たち6名の広報編集委員でお届けする「議会だより」はこれで最後となります。

紙面にインデックスを付けたり、裏表紙のカラーを活用して、市内でご活躍いただいている方々を紹介するページを作成したり、少しでも市民の皆様が手に取って読んでいただけるようにと、一年かけてさまざまな工夫をしてみました。

これからも議会の活動状況を皆様にお知らせし、議会に対する理解と認識を深めていただき、さらに開かれた議会を目指してまいります。

市民の皆様から貴重なご意見をいただきましたことをこの場をお借りして感謝申し上げます。

一年間ありがとうございました。

